

【健康経営戦略マップ】



作成年：2025年

健康投資

からだの健康を支える取り組み

健康診断の実施／オプション補助／健診結果のフィードバック／女性特有の健康課題への取り組み

こころの健康を支える取り組み

ストレスチェック／高ストレス者へのフォロー面談／コンディションサーベイによる従業員の定点観測／相談窓口の設置／1on1実施や人事による定期面談の実施／Welcome Partyの実施

ポテンシャルの発揮しやすい環境づくり

フルフレックス制度／リモートワーク／育児・介護と仕事の両立支援／パワーナップの導入（チャージルールの設置）

コンディショニングを日常にする取り組み

有資格者による睡眠・栄養・運動等コンディショニングに関するセミナーの実施／Conditioning Festival／ウェルネスアクティビティ制度

従業員の健康課題

エンゲージメントサーベイ（職場環境への満足度、ワーク・ライフ・バランス、ストレス反応項目）のスコアの差異

健康投資の効果

健康投資施策の取組み状況に関する指標

- 定期健康診断受診率
- 特定保健指導実施率
- ストレスチェック受検率
- エンゲージメントサーベイ回答率
- 健康相談窓口認知度、利用率
- パワーナップの実施率
- 有給休暇取得率
- 育児休業取得率
- 健康増進施策利用率
- 健康情報発信回数
- 社内研修受講率

従業員等の意識変容・行動変容に関する指標

- 健康リテラシースコア
- フォロー面談実施率
- 睡眠充足率
- ワークエンゲージメントスコア
- 運動習慣者率

健康関連の最終的な目標指標

健康リスク数値の低減

ワークエンゲージメントの向上

健康経営の浸透状況

方針実現のための体制・環境

サポート、組織的支援 (POS)、WSC等

健康経営認知度の構築

健康経営優良法人認定取得
健康保険組合とのコラボヘルス構築状況

エンゲージメントサーベイ
(支援・人間関係・WSC)

健康風土の醸成

目標年：2030年

KGI

- ストレスチェック総合健康リスクのスコア：90未満の維持
- 総合エンゲージメントスコア※：80

健康経営の目標

- 従業員一人ひとりが日々コンディションを整え、心身共に健康である
- エンゲージメントの向上と、多様性を尊重した働きやすい職場環境の実現・従業員とその家族の健康増進を支援し、生産性の高い働き方の実現

健康経営の推進方針

従業員一人ひとりが日々のコンディションを整え、自らのポテンシャルを最大限に発揮できる環境づくりに取り組む。また、社員と会社がともに成長し、健康に前向きな社会の実現に貢献する。

経営方針

「健康に前向きな社会を創り、人類のポテンシャルを引き出す」ミッションの実現